委員会
審査結果報告

定例会中に開催された委員会の
審査や活動を報告します。

（各委員会で付託された議案の審議結果は 9 ページ）

山倉委員長

廣方副委員長

永水委員

田中委員

田中委員

中村委員

総務財政委員会

平成 32 年度までの過疎地域自立促進計画を策定

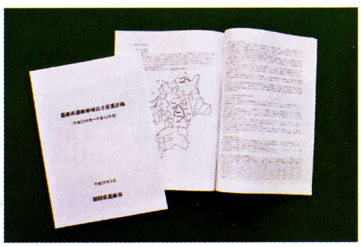
嘉麻市過疎地域自立促進計画

本案は、過疎地域自立促進特別措置法の失効期限が平成33年3月31日まで延長されたことに伴い、嘉麻市過疎地域自立促進計画を定めるため、提案されたものです。

執行部より、新規事業が49事業、継続事業が70事業、合計119事業であり、その内訳はハード事業85事業148億3567万4千円、ソフト事業34事業61億8250万3千円となっており、今回の計画は過疎対策に係る事業だけではなく、市の振興という視点で必要となる事業について計上しているとの説明がありました。

委員より、庁舎対策の項目において「庁舎が分散していることにより、市のシンボル的な中心市街地の形成を図ることが難しく、市民の一体感の醸成への阻害要因ともなっている。」という表記はおかしいのではないかとの質問に対し、庁舎が分散していることが中心市街地形成が図れない1つの要因ではないかという意味で記載している。また、本庁舎建設と併せ、支所を中心とした地域振興施策も柱として計画を進めており、特定の地域だけが栄えるような計画をしているのではなく、嘉麻市の一体的な地域振興施策のあり様も含め取り組んでいるとの回答がありました。

審査の結果、賛成多数で可決しました。


嘉麻市過疎地域自立促進計画

岩永委員長

新井副委員長

中嶋委員

中嶋委員

藤　委員

宮原委員

民生文教委員会

稲築スポーツプラザ・稲築多目的運動広場用途廃止

社会体育施設条例の一部を改正する条例

本案は、行政改革に基づく施設の統廃合により、稲築スポーツプラザ及び稲築多目的運動広場を用途廃止することに伴い、条例の所要の改正を行うため提案されたものです。

執行部より、条例中、「稲築スポーツプラザ」及び「稲築多目的広場」に関する項目を削除する旨の説明がなされました。

委員より、年間約1万3千人の利用があるが、利用者への説明は十分にされたのかとの質問に対し、定期的に利用されている団体には、4月から稲築体育館や小中学校、40周年記念公園のグランド等を利用していただくよう調整を図っており、その他の不定期に利用される団体や個人についても周知期間を設け、周知徹底を図る旨の回答がありました。

また、本庁舎建設の是非は別として、広大な敷地の中で、スポーツプラザが庁舎建設の障害となるのかどうかわからない中で、廃止の提案をするのは時期尚早であるとの意見がありました。

審査の結果、賛成多数で可決しました。

稲築多目的運動広場

稲築スポーツプラザ

北冨委員長

田上副委員長

出水委員

坂口委員

森　委員

産業建設委員会

市営住宅２６戸及び集会所１戸を用途廃止

市営住宅条例の一部を改正する条例

本案は、市営住宅及び集会所の老朽化等に伴う用途廃止により、住宅戸数及び集会所数が減少したことに伴い、条文の整理を行うため提案されたものです。

執行部より、昭和38年度から昭和53年度までに建設された市営住宅を用途廃止するものである。内訳は、山田百々谷団地1戸、山田あさひが丘団地3戸、山田ゆうひが丘団地7戸、稲築奈良ヶ坂団地2戸、稲築大坪団地7戸、碓井古賀ノ谷団地3戸、嘉穂寺の前団地3戸及び稲築大坪団地内の集会所1戸で、合計7団地26戸及び集会所1戸である。

集会所については、昭和43年度に建設されたものであり、地元行政区から老朽化により管理に支障を来たしており、現在は使用していない。また、大坪団地内には別の集会所もあるため、当該集会所は撤去してほしいとの要望が出されていたとの説明がありました。

審査の結果、全会一致で可決しました。

山田ゆうひが丘団地

稲築大坪団地内集会所